

研究課題名	当院における乳房部分切除再建 Suture Scaffold 法の検討
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 乳腺・内分泌外科
研究責任者(職名)	崎村 千香 (診療部長)
研究期間	承認日 ~ 2025 年 5 月 31 日
研究目的と意義	<p>・目的: 当院における乳房部分切除再建 Suture Scaffold 法の合併症や満足度などを検討し、患者さんの希望に寄り添った手術法を確立します</p> <p>・意義: 乳房の手術をおこなうことによる変形を少しでも防ぐことで、乳癌の手術への抵抗感がすくなくなり、受け入れられるようになることは、患者さんの予後や QOL の改善につながると考えられます。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>乳癌の患者さんで、当院にて 2020 年 1 月 1 日~2023 年 12 月 31 日の間に乳房部分切除を施行した患者さん</p>
	<p>●利用する情報</p> <p>年齢、身長、体重、喫煙歴、腫瘍の大きさ、併存疾患 手術時間、出血 合併症の有無 術後の乳房の左右差</p>
	<p>●研究方法</p> <p>上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 合併症の発症率、術後乳房の左右差</p>
問い合わせ先	<p>所属: 長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所: 長崎市新地町 6 番 3 9 号</p> <p>電話: 095 (822) 3251 (内線 3553)</p> <p>受付時間: 月~金 9:00~17:00 (祝・祭日を除く)</p>